

研究年報

経 済 学

2026 年 3 月

Vol. 82

No. 2

論 文

- 木 村 史 彦 決算日が銀行の休日となることが会計数値に及ぼす影響の考察  
—— 営業上の債権・債務をめぐる会計処理に注目して ——  
..... 1
- 原 丈 人 株式持ち合いはコーポレートガバナンスの旧弊なのか  
猪 熊 浩 子 —— 金融経済優先の仕組みの是正に着目して —— ..... 19

研究ノート

- 上 野 学 標準監査報酬モデルの信頼性の検討 ..... 41  
木 村 史 彦
- 井 上 貴 裕 地域医療構想において再検証の対象とされた病院の収益性 ... 53

## 前 号 目 次

第82巻 第1号（第281号）

2025年10月

### 増田 聡教授退職記念号

#### 論 文

- 庄子真岐 震災伝承施設の保存と活用に関する市民評価の分析  
——震災遺構仙台市立荒浜小学校を事例として——
- 藤 媛 媛 在日中国人の防災対策と近隣関係・地域特性との関連
- 中嶋紀世生 農山村の活性化に向けた地域支援型農業の可能性  
中村哲也 ——日仏比較分析からの考察——  
西川芳昭
- 中村哲也 令和6年能登半島地震における防災対策の実施状況と  
丸山敦史 企業活動の再開に必要な取組  
増田 聡 ——石川，富山，福井，及び新潟県を事例として——
- 柳津英敬 2000年代以降における仙台市中心部アーケード商店街の  
質的・量的変化
- 渡邊壽大 民生利用を前提とした特定利用港湾政策の実務的課題に  
関する一考察

#### 研究ノート

- 稲葉雅子 東日本大震災からの復興における観光についての調査報告  
高千穂安長 被災度が大きい小規模自治体での災害教訓伝承の現状と課題  
——宮城県女川町の事例——

#### 資 料

- 青野也寸志 高校生等の地域計画への参画を目指すための予備的考察  
——高等学校の商業科教育法を基盤とした事例研究を  
通して——

- 1. 原稿枚数** 原稿枚数は原則として次のとおりとする。
  - 【論文】 和文の場合、A4判1ページ40字40行で20枚以内。欧文の場合、A4判1ページ70字28行で30枚以内。いずれも注・図・表・参考文献などを含む。
  - 【研究ノート・調査・資料】 同じく15枚以内。欧文、同じく24枚以内。
  - 【書評】 同じく5枚以内。欧文、同じく8枚以内。
  - 【記録】 論文に準じるが、編集委員会の判断による。
- 2. 原稿の性格**

投稿する論文等は、未公開のもの、かつ、他の学術雑誌等への投稿中でないものに限る。なお、投稿する論文等は、東北大学が機関リポジトリ等を用いてインターネット上に公開する。

ディスカッションペーパー（TERG Discussion Papers など）、ワーキングペーパー（SSRN など）、学会や研究会で議論するために公開された資料のうち ISBN または ISSN が付与されていないもの（プロシーディングス、フルペーパーなど）、学位論文（機関リポジトリなどでの公開の有無を問わない）、並びにこれらに準ずるものは、原則として未公開として扱う。また、投稿と同時期に、上記の未公開扱いの形式で公開することは、他の学術雑誌等への投稿中でないものとして扱う。ただし、掲載された論文の転載については「5. その他」の扱いに従うこととする。
- 3. 受付と提出物**

投稿は随時、受け付ける。投稿の際には、次の物を電子ファイルで作成し、揃えて edit@grp.tohoku.ac.jp 宛にメールで提出すること。①「投稿申込用紙」、②「論文」、③ 800字程度の「要約」（書評は除く）、④ 和文の場合は200語以内の「英文サマリー」、⑤「論文公開の同意書」。
- 4. 投稿論文の取扱**

投稿した論文等の採否の決定は、編集委員会の責任において行う。投稿論文の採否の決定にあたっては、本研究科に所属する教授、准教授、専任講師の投稿や招待論文等を除き、査読制度（レフェリー制度）を活用する。なお、採用論文について、投稿者に修正を求めることがある。論文の採否および掲載の巻号については、できるだけはやく通知する。
- 5. その他**
  - ① 著者は、掲載された論文等を出版物、インターネット等の媒体に転載する場合は、事前に編集委員会に連絡するものとする。
  - ② 東北大学大学院経済学研究科に所属する投稿有資格者以外の方が投稿する場合、編集委員会で審査をする。また、1編につき5千円の寄付金を頂戴する。
  - ③ 紙媒体での冊子の刊行は行わず、論文等の抜き刷りは作成しないものとする。
- 6. 問合せ・原稿送付先**

執筆要綱等、詳細は下記宛にお問い合わせのこと。  
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1  
東北大学大学院経済学研究科 総務企画係内 研究年報『経済学』編集委員会  
電話：022-795-6268, FAX：022-795-6270, E-mail：edit@grp.tohoku.ac.jp

---

2026年3月31日 発行

編集代表者 小田中 直 樹

発行所 東北大学大学院経済学研究科

(〒980-8576) 仙台市青葉区川内27-1  
大学院経済学研究科 総務企画係内  
電話 022-795-6268  
郵便振替口座 02230-9-4928番

制作所 笹氣出版印刷株式会社  
仙台市若林区六丁の目西町8番45号

# THE KEIZAI GAKU

ANNUAL REPORT OF THE GRADUATE SCHOOL OF  
ECONOMICS AND MANAGEMENT  
TOHOKU UNIVERSITY

---

No. 282

March 2026

Vol. 82, No. 2

---

## Articles

- The Effect of the Closing date being a Bank Holiday on Accounting Numbers :  
Analysis of Accounting Procedures of Accounts Receivables and Payables  
.....Fumihiko Kimura 1
- Are Cross-Shareholdings an Outdated Practice in Corporate Governance?  
Focusing on Correcting Mechanisms Prioritizing Financial Economics  
.....George Hara, Hiroko Inokuma 19

## Notes and Documents

- Investigating the Reliability of the Standard Audit fee Model  
.....Gaku Ueno, Fumihiko Kimura 41
- Profitability of Hospitals Subject to Reexamination under the Community  
Health Care Visions .....Takahiro Inoue 53

---

The Graduate School of Economics and Management, Tohoku University

Kawauchi, 27-1Aoba-ku, Sendai 980-8576, Japan